

4年国語「アップとルーズで伝える」学習計画表

名前 ()

この学習で身に付けること

- あげられている例が、何を説明するためのものなのかが分かる。
- 筆者がどのような組み立てで考えをのべているのかがとらえられる。

わかった/できた◎ すこしわかった○ ちょっとむずかしい△

番号	めあて	かだい	ふりかえり (◎○△)	先生 チェック
①	筆者の考えをもとに、自分の考えをもつ。	• P54「思いやりのデザイン」 すらすら音読する		
②	文章構成を確かめ、段落と写真の関係を考える。	• ①～④まで音読 • プリント①の①		
③	筆者の考えが書かれたぶんしょうを見つけ、筆者の考えの伝え方をつかむ。	• ⑤～⑧まで音読 • プリント①の②		
④	「アップ」と「ルーズ」をどのように対比しながら説明しているかをとらえる。	• ロイロで提出		
⑤	筆者の考えに対する自分の考えをもつ。	• プリント②		
⑥	「アップとルーズで伝える」ということについて考えたことを発表する。			
⑦	学習したことが身に付いたか確かめる。	• 「アップとルーズで伝える」 プレテスト • 「アップとルーズで伝える」 テスト		

ふりかえり

あげられている例が、何を説明するためのものなのかが分かった。

(◎○△)

筆者がどのような組み立てで考えをのべているのか分かった。